

安全データシート

1. 製品及び会社情報

【製品の名称】 製品の名称 マイクロスターHS インベストメント用 リキッド2

【会社情報】 会社名 ペントロンジャパン株式会社
住所 〒140-0014 東京都品川区大井 4-13-17-5F/6F
電話番号 03 - 5746 - 0316
FAX 番号 03 - 5746 - 0320

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類 分類基準に 該当しない
注意)危険有害性の分類で「区分に該当しない」、「分類できない」は項目を省略する。

物理化学的危険性 情報なし
健康有害性 情報なし
環境有害性 情報なし

3. 成分の組成情報

単一製品・混合物の区別： 混合物
成分及び含有量：

成分名	CAS No.	化審法 No.	安衛法 No.
コロイダルシリカ	112926-00-8	1-548	-
その他	非公開	-	-

- ・化審法： 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）官報公示整理番号
- ・安衛法： 労働安全衛生法(安衛法) 名称等を通知すべき有害物（法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2）

4. 応急措置

吸入した場合 空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
必要に応じて医師の手当を受けること。

眼に入った場合 直ちに流水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用している場合に外せる場合は外して洗浄を続けること。直ちに眼科医の診察を受けること。

飲み込んだ場合 水で口の中をよく洗浄する。
多量の水を飲ませて可能であれば吐き出させ、直ちに医師の手当を受けること。

皮膚に付着した場合 付着した部分を流水下でよく洗うこと。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 皮膚・粘膜・眼に弱い刺激性の恐れがあるので、症状が発生した場合は直ちに医師の診察、手当を受けること。

5. 火災時の措置

消火剤 水、炭酸ガス、泡、ドライケミカル、粉末等火災に適した消火剤。
使ってはならない消火剤 情報なし
消火を行う者の保護 適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	関係者以外の立ち入りを禁止する。適切な保護具を着用すること。
環境に対する注意事項	河川、水路や下水に流れ込ませないように注意すること。 回収できない残分は、塩酸 又は 硫酸等で中和する。
除去方法	少量の場合は、ウエス等で拭き取るが、多量の場合には、土嚢等で拡散防止を計ってから、ポンプ等でドラム、タンクまたはローリーに出来るだけ回収する。
追加情報	回収できない残分は、塩酸又は硫酸等で中和する。 切削作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置のあるところで行うこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い注意	皮膚に付いたり、粉塵を吸入しないように必要に応じて適切な保護具を着用すること。 漏れ、あふれ、飛散しないようにする。 容器を転倒させる、落下させる、衝撃を加えるまたは引きずる等の粗暴な取扱いをしない。 使用済みの空容器は一定の場所を定めて集積する。
保管注意	容器は直射日光を避け、冷暗所に貯蔵し、密閉して、空気との接触を避ける。 直射日光に長時間さらされると内容物が吹き出すことがある。 凍結するとゲル化して元に戻らないので、常温で保管する。 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	局所排気装置、手洗い・洗顔設備、安全シャワー、洗眼器等
保護具	呼吸用保護具 粉塵が発生する場合は、防塵マスクを着用する。 手の保護具 保護手袋 目の保護具 保護眼鏡

9. 物理的及び化学的性質

外観	形状	液体 コロイド液
	色	透明ないし乳白色
	臭い	無臭
物理的状態の変化に関する情報		
融点/融解範囲		融点:データなし 凝固点: 0
沸点、初留点及び沸騰範囲		沸点:約 100℃
引火点		引火性なし
自然発火温度		発火性なし
爆発範囲		情報なし
密度		情報なし
蒸気圧		情報なし
粘度		情報なし
pH 値		情報なし
水への溶解性/混和性		水に極めて溶けにくい。炭化水素類に不混和。
有機溶媒		情報なし
固体の割合		情報なし

10. 安定性及び反応性

安定性	加熱・冷却、他の薬剤との混合によりゲル化することがある。。
危険有害反応可能性	フッ化水素酸とは激しく反応し、珪フッ化水素ガスを発生する。

避けるべき条件	凍結するとゲル化して元に戻らなくなる。
混触危険物質	フッ化水素酸、酸・アルカリとの混触。
危険有害な分解生成物	情報なし

11. 有害性情報

発がん性	発癌性あるいは発癌の可能性がある物質としてはリストされていない。
許容濃度	情報なし
摂取経路	情報なし

12. 環境影響情報

環境影響に関する情報はなし。

分解性：	情報なし
蓄積性：	情報なし
魚毒性：	情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄の方法	酸で中和し、SiO ₂ をゲル状固体にして産業廃棄物として処分する。 その他関係法令の定めるところに従う。
-------	---

14. 輸送上の注意

国内規制	
陸上規制情報	消防法の規定に従う。
海上規制情報	船舶安全法の規定に従う。
航空規制情報	航空法の規定に従う。
国際規則	
海上規制情報	IMDG(国際海上危険物規則)の規定に従う。
航空規制情報	IATA(国際航空輸送協会)の規定に従う。
特別の安全対策	運搬に際しては容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積込み、荷くずれの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

法規制情報は作成年月日時点に基づいて記載されております。事業場において記載するに当たっては、最新情報を確認してください。

労働安全衛生法	該当なし
消防法	該当なし
毒劇物取締法	該当なし
PRTR 法	該当なし
船舶安全法	該当なし
航空法	該当なし

16. その他の情報

本記載内容は、現時点で弊社が入手した資料・情報・データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改訂されることがあります。

注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合には、十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

以上は情報提供であり、個々の用途に対する本品及び本記載内容の適合性を保証するものではありません。

改訂履歴

00 2024年3月20日 初版

化学物質管理促進法 PRTR・MSDS 対象物質全データ 化学工業日報社
 労働安全衛生法 MSDS 対象物質全データ 化学工業日報社(2007)
 化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編
 化学大辞典 共同出版
 安衛法化学物質 化学工業日報社
 産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版
 化学物質安全性データブック オーム社
 公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版
 化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修
Registry of Toxic Effects of Chemical Substances NIOSH CD-ROM
 GHS 分類結果データベース nite(独立行政法人 製品評価技術基盤機構) HP
 GHS モデル MSDS 情報 中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター HP
 JCIA BIGDr (一社) 日本化学工業協会「化学物質リスク評価支援ポータルサイト」HP
 職場のあんぜんサイト>安衛法名称公表化学物質等 厚生労働省 HP
 NITE 化学物質総合情報提供システム nite(独立行政法人 製品評価技術基盤機構) HP
 GHS 分類結果データベース nite(独立行政法人 製品評価技術基盤機構) HP
 GHS 混合物分類判定システム 経済産業省